

地域連携・社会貢献資料集

(令和2年度実績調査)

令和3年3月

別府大学・別府大学短期大学部

[目次]

I 地域貢献の方針と自治体等との交流協定

1. 地域貢献・産学連携の方針・・・・・・・・・・	1
2. 自治体等との交流協定・・・・・・・・・・	3
0	

II 別府大学における地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・・・	5
2. 自治体の委員等・・・・・・・・・・	9
3. 研修会等の講師・・・・・・・・・・	14
4. 受託研究・共同研究・技術相談・・・・・・・・	17
5. その他の地域貢献活動・・・・・・・・・・	21

III 別府大学短期大学部における地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・・・	23
2. 自治体の委員等・・・・・・・・・・	25
3. 研修会等の講師・・・・・・・・・・	26
4. 受託研究・共同研究・技術相談・・・・・・・・	28
5. その他の地域貢献活動・・・・・・・・・・	29

I 地域貢献の方針と自治体等との交流協定

別府大学・別府大学短期大学部地域貢献の方針

大学企画運営会議（平成22年10月6日）

短大学科長会議（平成22年10月6日）

別府大学・別府大学短期大学部は、建学の精神「真理はわれらを自由にする」のもと、地域から信頼される人材育成に努めるとともに、本学が有する人的・物的、学術的資源を地域のニーズに応じて提供し、地域の学術・文化・生涯学習の発展に寄与し、積極的に地域貢献に取り組んでまいります。

1. 生涯学習への貢献

県民の多様なニーズに応え、公開講座や展覧会、シンポジウムなどの開催をはじめ、生涯学習の推進に貢献します。

2. 自治体や団体との連携

大分県や別府市などの自治体、地域の自治会、企業、NPO法人、各種団体などとの交流を深め、地域が抱える様々な課題に対応した地域研究や地域と連携したプロジェクトを推進し、大学の知的資源を活用した支援を行ないます。

3. 産学官の連携

地域の歴史や文化、文化財、教育、福祉、食と健康、産業の振興など学部・学科の特性を生かした産学官連携を進めます。

4. 教育現場との連携

地域の大学として幼稚園、小学校、中学校、高等学校等への教育支援に努め、高大連携の推進を図ります。

5. 地域への優秀な人材の供給

地域振興などに貢献できる優秀な人材の育成に努め、大学教育を通じて地域貢献に寄与します。

学校法人別府大学産学官連携ポリシー

平成２２年６月２３日

理 事 長 裁 定

別府大学及び別府大学短期大学部（以下「本学」という。）は、地域との連携や社会貢献が本学の重要な使命と考え、本学の知の成果を積極的に社会へ還元することにより文化と産業の発展に貢献し、あわせて人材の育成に努める。この目的を実現するため、本ポリシーを策定し、さらに産学官連携活動に積極的に取り組む。

1. 本学の知の成果を積極的に社会に還元し、文化と産業の発展に貢献する。
2. 透明性の高い産学官連携活動を推進し、社会に対する説明責任を果たす。
3. 本学の知を積極的に社会に活かすことを通じて、本学の教育と研究の社会的な価値を一層高める。
4. 産学官連携活動を通じて、社会の発展や文化の発展に貢献できる人材を育成する。

1. 自治体等との交流協定

自治体名		協定日	締結主体	備考
1	宇佐市	平成6年7月1日	学校法人	宇佐教育研究センターを主とした交流協定
		平成27年3月23日	学校法人	上記協定を引き継いで包括的な交流協定を締結
2	別府市	平成16年3月30日	学校法人	別府市・別府商工会議所とのまちづくり協定
		令和2年10月26日	大学・短大	別府市・別府商工会議所との湯のまち協働推進協定
3	日田市	平成15年4月1日	大学	日田市教育委員会との協定
		平成18年1月30日	学校法人	教育委員会との協定を引き継いで新協定を締結
4	由布市	平成12年2月23日	学校法人	旧狭間町との協定
		平成18年2月17日	学校法人	旧狭間町との協定を引き継いで新協定を締結
5	大分県	平成22年1月14日	学校法人	棚田プロジェクトに関する県・県農業農村振興公社との三者協定
		平成26年1月16日	学校法人	包括的な交流協定を締結
6	国東市	平成22年1月26日	学校法人	包括的な交流協定
7	竹田市	平成22年5月16日	学校法人	包括的な交流協定
8	杵築市	平成22年7月20日	学校法人	包括的な交流協定
9	姫島村	平成22年7月26日	学校法人	包括的な交流協定
10	大分市	平成22年8月18日	学校法人	包括的な交流協定
11	豊後高田市	平成22年10月10日	学校法人	包括的な交流協定
12	日出町	平成22年10月14日	学校法人	包括的な交流協定
13	中津市	平成26年12月18日	学校法人	包括的な交流協定
14	臼杵市	平成26年12月25日	学校法人	包括的な交流協定
15	豊後大野市	平成27年2月16日	学校法人	包括的な交流協定
16	佐伯市	平成27年2月26日	学校法人	包括的な交流協定
17	玖珠町	平成27年7月14日	学校法人	包括的な交流協定
18	九重町	平成27年6月9日	学校法人	包括的な交流協定
19	津久見市	平成27年11月24日	学校法人	包括的な交流協定

2. 大学との交流協定

大学名	協定日	締結主体	備考
大分大学	平成18年12月20日	大学	単位互換協定
	平成22年1月	短大	単位互換協定
大分高等教育協議会	平成23年5月24日	大学・短大	県内9高等教育機関で構成
地域連携研究 コンソーシアム大分	平成19年9月20日	大学・短大	大分高等教育協議会の設置組織
とよのまなび コンソーシアムおおいた	平成23年2月23日	大学・短大	大分高等教育協議会の設置組織
特定非営利法人 大学コンソーシアムおおいた	平成16年7月9日	大学・短大	県内9高等教育機関で構成
大学等による「おおいた 創生」推進協議会	平成27年10月29日	大学・短大・ 自治体・企業 等	地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)

3. 企業との交流協定

企業名	協定日	締結主体	備考
大分銀行	平成27年9月9日	大学・短大	連携に関する協定
大分みらい信用金庫	平成28年3月7日	大学・短大	連携に関する協定
大分県信用組合	平成28年4月13日	大学・短大	連携に関する協定

Ⅱ 別府大学における地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
野津原方言調査会と学生との学術的交流機会の創出～『野津原方言集』1～15巻の電子テキスト化による大分方言のオノマトベ研究を通じて～	「言語文化論Ⅱ」を受講した学生と『野津原方言集』12巻分の電子化作業を行い、その過程で生じた疑問点や調査研究結果を野津原方言調査会の方にお伝えすることで交流を行った。 成果物である、『野津原方言集』12巻分のPDF、OCRにかけたWord文書、オノマトベや感動詞のデータベース(Excel)、疑問点や研究結果のワークシートを収めたCD1枚を、野津原調査会会員4名と野津原支所担当者に贈呈した。 第1回交流会は令和2年11月26日、第2回は令和3年1月21日に、野津原方言調査会と松田は大分市野津原支所、学生たちはZoomミーティングに参加する形で交流会を行った。平成3年2月27日にオンラインで地域活性化事業報告会で学生とともに発表した。	R2.9.1～R3.2.27	有	32名	大分市	松田 美香	国際言語・文化学科
大分県中学校新人柔道大会審判員	大分県の中学生たちが、1、2年生の新しいチームで対戦する県大会において、審判員として大会運営に協力した。	R2.10.17～18	無		大分県	阿部 淳	
大分県高等学校新人柔道大会審判員	大分県の高校生たちが、1、2年生の新しいチームで九州大会をかけて対戦する県大会において、審判員として大会運営に協力した。	R2.11.1	無		大分県	阿部 淳	
第43回全国高等学校柔道選手権大会大分県大会審判員	大分県の高校生たちが、全国大会をかけて対戦する県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R3.1.23～24	無		大分県	阿部 淳	
成瀬政博原画展－別府大学司書講習のあゆみ－	成瀬政博氏は、週間新潮の表紙を描いている画家として知られています。別府大学司書講習のポスターデザインを12年にわたり手掛けた成瀬政博氏にお願いしてきました。その一つの区切りとしてポスター原画展を企画開催した。長きにわたって司書講習のアットホームなイメージを表現して下さいました。併せて司書講習の歴史も展示しました。なお、この事業については、大分県の補助も受け、佐伯印刷の協力を頂いた。	R2.10.10～10.23	有	100名	大分県	○飯沼 賢司 浅野 則子 ○工藤 邦彦 佐藤 晋之	図書館 佐藤義詮記念館
モンペリエ第三大学と本学の共同研究の成果が別府大学とモンペリエ第三大学で刊行	別府大学とモンペリエ第三大学(ポールヴァレリー大学)が1999年に交流協定を結んでから本年は20年目となる。この間、両大学は学生、教員の交流、共同研究を行ってきた。ここ5年は、「宇佐とローマをつなぐ」をテーマに共同研究を行った。研究の発表は中津市における古代条里をテーマにした国際シンポジウムであり、これ以後、フランスと日本を研究者が相互に行き来して多くの研究成果を得た。その成果としては、日本語、フランス語併記で作成された報告書がすでに3冊刊行された。 昨年の九州学シンポジウム「世界遺産への道－宇佐とローマをつなぐ」の成果を日本語、フランス語併記の報告書としてまとめた本年度4冊目が刊行された。また、モンペリエ第三大学では、2冊目までの内容を大学出版局がフランス語版で発行した。	R2			モンペリエ第三大学	○飯沼 賢司 飯坂 晃治	史学・文化財学科
別府市立南小学校放課後学習支援	南小学校で令和2年10月～令和2年12月まで、毎週木曜日、金曜日に行われる放課後学習支援活動「オワルンジャー」の企画・運営・参加を行った。令和2年度は別府市教育委員会の支援も得て、公民館の学習支援活動と統合し、地域住民の方々、保護者の方々、別府大学とAPUの大学生のボランティアを得て、活動参加者が児童、ボランティア共に拡大した。	R2.10～R2.12	有	1名	別府市	針塚 瑞樹	文学部教職課程
「成瀬政博原画展」第22回大分県民芸術文化祭(文化ではぐくむ令和のこころ:次代を担う人材育成行事)	文部科学大臣委嘱司書講習において、ポスター制作で尽力いただいている画家・成瀬政博氏の原画展および講演会開催した(展示会場:佐藤義詮記念館2階ギャラリー、講演会場:32号館400・500教室) 展示会場では、複製含む15点、司書講習ポスターパネル10点等を展示。展示初日に成瀬氏が来学し『九州学』の授業の一環として、「本、読むことと、つくること。」と題し講演を行った。	R2.10.10～23	有	87名	大分県	○工藤 邦彦 佐藤 晋之	司書課程
臨床心理相談	大分県及び周辺県の住民を対象に、カウンセリング業務を行っている。 大学院生を陪席者として同席させ教育も行っている。 別府市をはじめとして、市町村及び企業とメンタルヘルスに関する連携をとっている(様式4を参照)	通年	有	4名	大分県	○小野 貴美子 石川 須美子 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 大嶋 美登子 金子 進之助 木村 さゆり	臨床心理相談室
大分県内の保育園児のメンタルヘルスに関する調査	大分県発達障がいセンターと共同で、発達・保育経過記録から子どもの発達段階を個別に抽出するシステムの開発研究におけるデータの2次利用について、県内保育園児のメンタルヘルス等を明らかにする質問紙調査研究を実施して居る。	通年	有	4名	大分県	○矢島 潤平 石川 須美子	人間関係学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
高校生のための心理学講座	高校生をはじめとして市民を対象に心理学を身近に感じてもらうことを目的に、心理学の授業をオムニバス方式で実施した。	通年	有	70名	その他	○矢島 潤平 川崎 隆 石川 須美子 西村 靖史	人間関係学科
別府市社会福祉協議会パンフレット作成	別府市社会福祉協議会が住民向けパンフレットを作成するにあたり、学生への参加依頼があった。そのため、8名の学生(日とゼミ所属)とともに別府市社会福祉協議会の担当者との協議を重ね、パンフレットを作成した。社協だより、社協HPにも紹介されている。	H31.7.10～ R2.12	有	8名	別府市	日和 恭世	人間関係学科
別府大学オープンキャンパス『心理学を楽しむ』講師	オープンキャンパスにおいて高校生及び保護者を対象に、心理学を学ぶことの楽しさをテーマに、心理学の模擬授業を行った。	R2.8.23	有			川崎 隆 日和 恭世	人間関係学科
自分史づくり	令和元年11月末に、人間関係学科「発展演習2」において、学生たちが日田市天瀬町公民館「寿学級」の高齢者への自分史インタビューを行った。 令和3年3月に33人の自分史が完成し、天瀬町公民館で自分史の贈呈式を行った。	R3.3.25	有	聞取 78人 贈呈 4人	日田市	長尾 秀吉	人間関係学科
杵築城下町資料館との協力による資料等の英語翻訳	国際言語・文化学科の英作文4の授業にて、杵築市教育委員会が発行した「きつき偉人伝―歴史を刻んだ人物たち」の翻訳を行い、杵築市に贈呈した。	令和2年度後期 贈呈は3月12日	有	6名	杵築市	三重野 佳子	
明星小学校・別府大学連携「食育」プロジェクト ①明星小学校6年生(対面) ②明星小学校5年生(オンライン) ③明星小学校1.2.3.4年生に対する食育授業(オンライン)	今年度の食育プロジェクトの内容は感染症対策に万全を期し、6年生・5年生に対しては別府大学での食育の授業と大学生が考案した給食の試食、1～4年生に対してはオンラインでの遠隔食育講座を計画した。 この「食育」プロジェクトは食物栄養学科3年生の実践栄養学実習、卒業研究の一環としても実施している。学生達は後期開講と同時に給食メニュー作成、試作、栄養指導の準備を行なった。「コロナに負けない体づくりは食事から」をメインテーマにコロナ禍の2020年に子どもたちに人気があったアニメ、ゲームからヒントを得て「コロナ減の食事 君も食柱になろう」「あつまれ！ 野菜の森 苦手な野菜をなくそう」をサブテーマに決定しました。できるだけ、小学生に興味を持って楽しんでもらうと学生ならではの発想だった。 10月30日に実施した6年生への食育は計画通りに実施できたが、12月11日に実施予定の5年生への食育はコロナ感染拡大のため、1週間前に急遽オンラインでの遠隔食育に切り替えることになった。しかし、学生達の団結力、適応力で無事に切り抜けることができた。 このように学生が実際に小学生に食育講座を企画・運営することで、将来管理栄養士としての知識、技術などを習得でき、さらに実践力を培うこともできた。また、いろいろと制限があったコロナ禍での食育講座を成功させたことで学生達には大きな自信と財産になったと思う。	①R2.10.30 ②R2.12.11 ③R2.12.18	有	58	その他	○平川 史子 中村 弘幸	明星小学校
大麦プロジェクト	学長裁量経費事業(R2大21「玖珠町産大麦の商品化プロジェクト」)および2020年度地域活性化事業(「玖珠町産大麦の認知・利用拡大プロジェクト」)において、玖珠町産大麦粉を使用した商品開発を行った。別府大学オリジナル商品として「つるつるもち麦うどん」を商品化した。また、玖珠美山高校と共同開発したシフォンケーキのレシピをもとにプレーン以外の味を試作し、道の駅みえや美山マルシェでの試験販売を行った。	通年	有	15名	玖珠町	○梅木 美樹 仙波 和代 高松 伸枝 浅田 憲彦 陶山 明子 根之木 英二	食物栄養科学部 文学部
オーラボ出前実験	少年少女科学体験スペース O-Labo の活動に協力している。R2年度は9月13日に「持てる水をつくってみよう」、1月31日に「味噌を作ってみよう」という講座を担当し、両講座ともに30名程度の小学生が参加し、倍率が10倍に上るほど人気であった。	R2.9～R3.1	有	のべ4名	大分県	藤原 秀彦	発酵食品学科
科学クラブ研究発表大会審査員	大分県下の高校理科系クラブに属する生徒の研究発表会において、生物部門の口頭発表に関する審査・講評を行った。	R2.11.8	無		その他	藤原 秀彦	発酵食品学科
理数科課題研究発表会審査員	大分舞鶴高校の理数科課題研究発表会において、生物部門の審査員として会に参加し、審査を行った。	R2.12.13	無		その他	藤原 秀彦	発酵食品学科
別府大学夢米棚田プロジェクト	世界農業遺産登録地域である国東半島宇佐地域と連携し、大分農業文化公園にて棚田での農業体験を通じた世界農業遺産の魅力の内外への発信を行った。	通年	有	43人	大分県	○大坪 史人 大坪 素秋 上野 淳也 下村 美保子 河合 研一	別府大学夢米棚田 チーム
宇佐クロダマル物語	宇佐市北馬城まちづくり協議会が主催している黒大豆「くろだまる」の生産振興イベントに参加し、クロダマルのPRやブランド化に寄与した。	R2.5～R2.12	有	11人	宇佐市	大坪 史人	地域社会フィールド ワーク演習

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
大分県産業創造機構産学官金交流事業	「宇佐クロダマルを活用した納豆の商品化研究会」として、クロダマルを使った納豆の官能評価を実施し、調査結果をまとめた。	R2.6～R3.3	有	3人	宇佐市	大坪 史人	発酵食品学科
蒲江ブリ研究会	佐伯市蒲江地区で生産された養殖ブリを加工技術を必要としない生産段階での養殖ブリの差別化および販売対応について、学際的な手法により検証した。	R.2.7～R.3.1	有	22人	佐伯市	○大坪 史人 陶山 明子	発酵食品学科
大分・別府の魅力紙上発表	当初は前年度に引き続きフェリーさんふらわあの船内で乗船客に対して大分・別府の見どころを口頭で紹介する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により船上発表はすべて中止となった。そこで令和2年度は代替事業として「紙上発表」と題してパンフレット作成を行った。令和2年10月から活動を再開させ令和3年3月までJR別府駅周辺の「路地裏」を特集したパンフレットを作成した。この活動を通して「旅と地域の研究会」の学生たちは現地調査のスキルを大幅に向上させることが出来た。尚パンフレット作成は令和3年度も継続しその完成を目指すことになっている。	R2.10～R2.12 R3.2～3	有	12人	その他	中山 昭則	国際経営学科 文化財研究所
別府大学公開講座	令和2年12月に行われた別府大学公開講座「分岐点に立つ」(全15回のうち11回目)で講師を務めた。タイトルは「会計業界のこれから」	R2.9	有	124名	その他	堺 貴晴	別府大学
廣瀬資料館古文書調査	別府大学日田歴史文化研究センターでは廣瀬資料館に職員を派遣し、展示や古文書の整理を行っています。廣瀬家では国史跡で工事のため、前年度から東京の国立国文学研究資料館が下記のとおり調査を進めています。 (1)国文学の方では廣瀬家所蔵の家宝文書・咸宜園蔵書の解析、及び文人書簡の撮影です。 (2)歴史学の方では廣瀬家所蔵の廣瀬家文書に昭和20年・同40年に九州大学によって調査済みの廣瀬家文書の整理番号に新たに枝番付与に着手しました。 (3)上記と並行して前年度から新たに着手したのが廣瀬家所蔵の家宝文書のデジタル化です。前年度は機材の導入とパート2名を雇用し、今年度からは撮影にはいりますが、コロナのため説明会が中断しました。これについては撮影終了で、期限はありません。	令和元年度～ 令和5年度	無		その他	園田 大	日田歴史文化研究センター
岡大豆復興プロジェクト	岡大豆は江戸時代の岡藩で栽培された藩の財政基盤をなす貴重な大豆で、上方では全国の大豆相場を決める基準大豆であり、小判大豆とも呼ばれた。しかし、その栽培は他の作物にとってかわられ、風前の灯となっていた。そこで、竹田市大学地域連携推進協議会と連携して岡大豆の復興栽培に取り組んだ。29年度は予備栽培でタネを確保し、30年度から本格的に栽培を行った。脱穀にはめくり棒や唐箕を使い江戸時代からの伝統的な作業を行った。報告会では、学生メンバーや下村から岡大豆復興栽培の令和元年度取組みを報告した。また、伝統的な岡大豆とともに、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構遺伝資源センター(ジーンバンク)から登録(JP29526)の岡大豆種子(センターバンクNo.33041)を取り寄せ、合わせて試験栽培を行った。平成30年度の栽培では白い花の咲く岡大豆の株が発見されたので、令和元年度は白と従来通り紫の花が咲く岡大豆を分けて栽培した。白い花の大豆は能登半島先端で栽培されている在来種の「大浜大豆」しかなく、今後の学術的な検討が望まれる。学内連携としては、翌2月23日(日)に短大食物科の立松洋子先生のもとで12種類の岡大豆創作料理を試作し、それをもとに岡大豆カレンダーと岡大豆レシピ集にまとめた。本プロジェクト事業は令和2年度で3年目になる。令和2年度は、竹田市文化財管理センターの園場、地元メンバーの後藤さんの園場、さらに今年度は耕作放棄地を見越して畑でない荒れ地の3カ所で栽培した。復興栽培の目的に、耕作放棄地で大豆栽培が可能かどうかということがあったので、今回はそれに挑戦した。播種、2回の除草、収穫、脱穀と都合5回の取り組みを行った。荒れ地での栽培は、最初かよい苗であったがやがて成長し、他の園場と遜色のない収穫量を得ることができた。脱穀には伝統的な民具を使い、学生たちの教育効果を高めた。なお、過去2回は脱穀終了後、成果発表を行っていたが、今年度は新型コロナウイルスの関係で中止した。しかし、新たな知見も得ることができ、有意義な取り組みになった。	H30.4.1～ R3.3.31	有	6名	竹田市	下村 智	地域連携推進センター
学生防犯パトロール	スポーツ振興会、文化会の学生有志により、別府警察署(亀川交番)の協力を得て、大学の位置する自治会地域を中心にパトロールを行い、不審者の抑止に貢献している。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からパトロール隊の登録は行ったが、パトロールは行わなかった。	通年	無		別府市	木村 靖浩	別府大学学生課 スポーツ振興会 文化会
湯の町別府観光人材育成プログラム	令和2年10月に別府市及び別府商工会議所と「湯のまちべっぴん協働推進協定」を締結し、協働事業として、市職員、市内観光関係業者を対象として観光人材プログラムを実施した。今年度は、入門編プログラムとして令和2年10月～令和3年2月にかけて別府の観光の魅力を歴史学、観光学、自然エネルギーの観点から本学教員が講演をし、最後にシンポジウムを実施した。	通年	無		別府市 別府商工会議所	飯沼 賢司 仲嶺 まり子	別府大学 別府大学短期大学部

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
大雨災害に係るボランティア活動	令和2年7月に発生した九州北部豪雨により、甚大な被害を受けた日田市天瀬町及び九重地区に災害復興支援ボランティアを派遣し、汚泥のかき出しや災害ごみの搬出などを行った。3日間の派遣で学生69名、教職員20名の延べ89名の参加があった。	R2.7.16 R2.7.21 R2.7.29	有	69名	その他	飯沼賢司	別府大学
前田温泉清掃活動	別府大学の近くにある共同温泉「前田温泉」は、管理者の高齢化にともない2020年9月で閉鎖を決めていたが、管理・運営をNPO法人別府八湯温泉道名人会が引き継いだ。温泉学概論の中で、名人会理事の佐藤正敏氏より、学生に清掃の参加に呼びかけがあり、約10名の学生が参加し、日替わりで学生が清掃にあたっている。利用者からは、学生のおかげで毎日気持ちよく入浴できると、喜ばれている。別府の共同温泉は年々減少している。この活動を通じて、別府ならではの共同温泉の継続の一助となっている。今後は、温泉愛好会が中心となり、清掃活動の継続と、前田温泉の活性化に取り組んでいくようにしている。	R2.10	有	10名	その他	西村 靖史 石川 万実	地域連携推進センター 広報室
別府市・BEAMS協同企画 BEPPU Local Paragraphs	別府市と株式会社ビームス(本社:東京都渋谷区)は、コロナ禍における新しいプロジェクトとして「BEPPU* Local Paragraphs」実施、別府大学、立命館アジア太平洋大学に通う学生とタブロイド紙『BEPPU* Local Paragraphs 2020』を制作した。ゲスト編集者の桜井祐氏、川田洋平氏、瀬下翔太氏が、それぞれ「パブリック」「ナラティブ」「ラーニング」をテーマに企画を立て、学生はグループに分かれて誌面づくりに取り組み、タブロイド誌を完成させた。この事業は地域社会連携PBLの授業として単位を認定するものである。	R2.10	有	12名	その他	西村 靖史 石川 万実	地域連携推進センター 広報室
Beppuアートマン ス広報戦略	BEPPU Projectの主催する別府アートマンズの広報について、本学・APUの学生が実践的に参加して企画を実施するもので、地域社会における芸術活動の広報企画を経験した。今回2名の学生が参加し、BEPPU Projectが運営する「旅手帳beppu」で紹介する店舗を動画やマンガでPRLた。	R210.3～ R3.1.31	有	2名	その他	○安松 みゆき 西村 靖史 石川 万実	文学部 地域連携推進センター 広報室

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
安松 みゆき	混浴温泉世界実行委員	混浴温泉世界実行委員会	H31 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分県長期教育計画委員会委員	大分県教育庁	H29.7.1 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分県文化財保護審議会委員	大分県教育委員会	H30 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分県文化財保存活用大綱策定委員会委員	大分県教育委員会	R1 ~ R3.3.31
篠崎 悠美子	大分県歴史博物館資料調査収集委員	大分県立歴史博物館	H28.7.1 ~ 現在
篠崎 悠美子	九州国立博物館列品等修理請負候補者選定委員会委員	九州国立博物館	R3.3.5 ~ R3.3.31
篠崎 悠美子	九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会	九州国立博物館	H30 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分市歴史資料館協議会	大分市歴史資料館	H28 ~ 現在
松田 美香	別府市男女共同参画審議会委員	別府市	H28.7.11 ~ 現在
高木 伸幸	日本社会文学会評議員	日本社会文会	H23.6 ~ 現在
高木 伸幸	九州芸術祭文学賞大分地区選考委員	公益財団法人九州文化協会	H27.9 ~ 現在
高木 伸幸	井上靖研究会会長	井上靖研究会	H30.12 ~ 現在
飯沼 賢司	大分県文化財保護審議会委員	大分県	H26 ~ 現在
飯沼 賢司	大分県文化財保存活用大綱策定委員会委員長	大分県	R1 ~ 現在
飯沼 賢司	大分川・大野川学識経験者懇談会委員	国土交通省九州地方整備局	H26 ~ 現在
飯沼 賢司	大分県先哲編さん審議会委員	大分県教育委員会	H19 ~ 現在
飯沼 賢司	国東半島荘園村落遺跡詳細分布調査	大分県立歴史博物館	H5 ~ 現在
飯沼 賢司	大野川流域の文化的景観調査委員会委員長	豊後大野市	H27 ~ 現在
飯沼 賢司	豊後大野市文化財保護審議会委員	豊後大野市	H27 ~ 現在
飯沼 賢司	名勝耶馬溪整備委員会委員長	中津市	H27 ~ 現在
飯沼 賢司	羅漢寺調査委員会委員長	中津市	H27 ~ 現在
飯沼 賢司	杵築城調査委員会委員	杵築市	H27 ~ 現在
飯沼 賢司	田染荘小崎の農村景観検討委員会	豊後高田市	H29 ~ 現在
飯沼 賢司	史跡富貴寺整備基本計画策定委員会委員長	豊後高田市	H29 ~ 現在
飯沼 賢司	熊野磨崖仏保存活用計画策定委員会	豊後高田市	H29 ~ 現在
飯沼 賢司	大分県記録史料調査委員会	大分県教育委員会	H15 ~ 現在
飯沼 賢司	史跡宇佐神宮境内および天然記念物宇佐神宮社叢保存活用計画策定委員会委員長	宇佐市教育委員会	R1 ~ 現在
飯沼 賢司	文化財保存活用地域計画協議会	宇佐市教育委員会	R2 ~ 現在
飯沼 賢司	世界農業遺産推進協議会会員	大分県	H25 ~ 現在
飯沼 賢司	佐伯市歴史文化施設運営協議会委員	佐伯市	H22 ~ 現在

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
飯沼 賢司	LivingHistory促進事業実行委員会委員長	国東半島を巡る会、宇佐市、豊後高田市、国東市、宇佐神宮	H31 ~ 現在
飯沼 賢司	佐伯市史編さん委員会執筆委員	佐伯市	H31 ~ 現在
下村 智	大分県文化財保護審議会委員	大分県教育委員会	H26.4 ~ R4.3
下村 智	日田市文化財保護審議会委員	日田市教育委員会	H17.5 ~ R3.7
下村 智	大分市文化財保護審議会委員	大分市教育委員会	H16.8 ~ R4.4
下村 智	大分市歴史資料館資料収集委員会委員	大分市教育委員会	H19.3 ~ R5.2
下村 智	府内城宗門櫓保存修理検討委員会委員	大分市教育委員会	H28.7 ~ R2年度で終了
下村 智	「大野川流域の文化的景観」調査研究委員会委員	豊後大野市	H28.2 ~ R4.1
下村 智	史跡安国寺集落遺跡整備検討委員会委員	国東市教育委員会	H28.4 ~ R4.3
田中 裕介	豊後大野市文化財保護審議委員	(豊後大野市教育委員会)	H25.7 ~ 現在
田中 裕介	佐伯市文化財保護審議委員	(佐伯市教育委員会)	H26.5 ~ 現在
田中 裕介	佐伯城跡調査指導委員	(佐伯市教育委員会)	H27.4 ~ 現在
田中 裕介	大分県文化財保護審議会委員	(大分県教育委員会)	H28.3 ~ 現在
田中 裕介	臼杵市内キリシタン遺跡調査指導委員会委員	臼杵市教育委員会	H28.5 ~ 現在
田中 裕介	宇佐市市内遺跡発掘調査調査指導委員	宇佐市教育委員会	H28.6 ~ 現在
田中 裕介	大分県近世重要遺跡詳細分布調査委員	大分県立埋蔵文化財センター	H29.11 ~ 現在
田中 裕介	杵築市文化財調査委員	杵築市教育委員会	H30.5 ~ 現在
田中 裕介	大分市歴史資料館協議会委員	大分市教育委員会	H30.7 ~ 現在
田中 裕介	小迫辻原遺跡報告書作成委員会委員	日田市教育委員会	H30.8 ~ 現在
田中 裕介	諫早市キリシタン遺跡調査委員会委員	長崎県諫早市教育委員会	R2.3 ~ 現在
田中 裕介	宇佐市文化財保存活用地域計画協議会委員	宇佐市教育委員会	R3.1 ~ 現在
渡辺 智恵美	佐伯市歴史文化施設運営協議会委員	佐伯市	R1.7.1 ~ R3.6.30
渡辺 智恵美	文化審議会専門委員	文化庁	R1.7.1 ~ R2.3.31
上野 淳也	大分県立歴史博物館協議会委員	大分県歴史博物館	R1.9.1 ~ 現在
上野 淳也	大分県立歴史博物館プロジェクト制作業務シナリオ検討会	大分県歴史博物館	R2.7.2
上野 淳也	大分県立歴史博物館バーチャルミュージアム制作業務に係る提案競技審査委員会審査委員	大分県歴史博物館	R3.3.16
小野 貴美子	大分県こころの緊急支援活動運営委員会:委員	大分県	H20 ~ 現在
小野 貴美子	別府市学校問題解決支援チーム:専門委員	別府市	H26 ~ 現在
小野 貴美子	別府地域保健委員会 保健・医療・福祉対策小委員会:委員	別府市	H27 ~ 現在

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
小野 貴美子	大分県自殺対策連絡協議会:委員	大分県	H30 ~ 現在
小野 貴美子	別府市自殺対策計画策定推進委員会:委員	別府市	H28 ~ 現在
小野 貴美子	おおいた子ども・子育て応援会議:委員	大分県	R1 ~ 現在
小野 貴美子	大分市児童虐待防止対策を強化するための基本計画策定委員会:委員	大分市	R2 ~ 現在
小野 貴美子	佐伯市いじめ問題対策委員会:副委員長	佐伯市	H31 ~ 現在
小野 貴美子	別府市立山の手中学校:学校評議員	別府市	R1 ~ 現在
長尾 秀吉	別府市社会教育の会議委員(委員長)	別府市教委	H27 ~ R3
長尾 秀吉	大分県図書館協議会委員	大分県立図書館	H29 ~ 現在
長尾 秀吉	別府市立上人小学校コミュニティ・スクール 委員	別府市教委	H26 ~ 現在
織原 保尚	人権啓発センター運営委員	別府市	H26.4 ~ 現在
織原 保尚	人権問題啓発推進協議会委員	別府市	H27.4 ~ 現在
織原 保尚	行政不服審査会委員	別府市	H28.7 ~ 現在
織原 保尚	情報公開・個人情報保護審査会委員	日出町	H29.11 ~ 現在
織原 保尚	大分地方裁判所簡易裁判所判事推薦委員	大分地方裁判所	R1.12 ~ 現在
矢島 潤平	大分県緊急時こころのケアチーム(CRT):派遣支援員	大分県	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日田市学校いじめ問題再調査委員会:委員	日田市	R2.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	総務省消防庁緊急時メンタルサポートチーム:派遣支援員	総務省	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	別府市要保護児童対策地域協議会:副会長	別府市	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県DPAT運営委員会:運営委員	大分県	H27.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県CRT運営委員会:運営委員及び隊員	大分県	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー養成企画検討会委員	大分県	R2.9.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県臨床心理士会及び(一社)大分県公認心理師協会副会長	大分県臨床心理士会及び(一社)大分県公認心理師協会	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本行動医学会:評議員	日本行動医学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本ストレス学会:評議員	日本ストレス学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本ストレスマネジメント学会:常任理事	日本ストレスマネジメント学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本行動科学学会:理事	日本行動科学学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	(一社)日本臨床心理士会:公認心理師ワーキング委員	(一社)日本臨床心理士会	H29.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	(一社)日本医用マンスペクトル学会:評議員	(一社)日本医用マンスペクトル学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	(公財)日本心理学会:理事	(公財)日本心理学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本健康心理学会:編集委員	(一社)日本健康心理学会	R1.6.1 ~ 現在

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
日和 恭世	別府市障害者自立支援協議会委員	別府市	H31 ～ 現在
日和 恭世	別府市成年後見制度利用支援体制検討委員会委員・ 別府市成年後見センター運営委員	別府市	H31 ～ 現在
日和 恭世	別府市地域包括支援センター運営協議会委員	別府市	H31 ～ 現在
日和 恭世	別府市第8期介護保険事業計画等策定委員会委員	別府市	R2 ～ R2
川崎 隆	日田市立学校いじめ問題調査委員会 委員	日田市	R2.10.15 ～ 現在
針塚 瑞樹	別府市立南小学校学校運営協議会委員	別府市立南小学校	R2.4 ～ R3.3
針塚 瑞樹	由布市いじめ問題対策連絡協議会委員	由布市教育委員会	R2.4 ～ R3.3
針塚 瑞樹	由布市いじめ問題解決支援委員会委員	由布市教育委員会	R2.4 ～ R3.3
工藤 邦彦	大分県立図書館サービス業務委託契約に係る提案競技 審査委員	大分県教育委員会	R3.2.18 ～ R3.3.31
工藤 邦彦	西日本図書館学会:事務局長・常任理事	西日本図書館学会(久留米市)	H29.4.1 ～ 現在
工藤 邦彦	図書館・情報学機関誌『図書館学』:編集委員	西日本図書館学会(久留米市)	H24.4.1 ～ 現在
藤井 康弘	大分県うま塩・もっと野菜部会会長	大分県福祉保健部健康づくり支援課	H30.6.8 ～ 現在
藤井 康弘	津久見市食育推進計画策定委員会会長	津久見市	R2.9.1 ～ R3.3.31
藤井 康弘	九重町6次産業化商品開発部会会長	九重町	H28.6.15 ～ 現在
樋園 和仁	体力・栄養・免疫学会理事	体力・栄養・免疫学会	H21 ～ 現在
樋園 和仁	国立病院機構西別府病院倫理審査委員会及び研究利益相反 審査委員会外部委員	国立病院機構西別府病院	H28 ～ 現在
樋園 和仁	血栓竹田フォーラム顧問	血栓竹田フォーラム	H28 ～ 現在
平川 史子	日本栄養改善学会評議員	日本栄養改善学会	H26.4.1 ～ R2.10.31
平川 史子	大分県スポーツ学会 監事	一般社団法人 大分県スポーツ学会	H22.7.1 ～ 現在
平川 史子	大分県スクールヘルスアップ事業 委員長	大分県教育庁体育保健課	H29.2.1 ～ 現在
平川 史子	大分県教育委員会大分県スポーツ推進審議会委員	大分県教育委員会	H30.3.1 ～ 現在
平川 史子	大分市立小学校給食調理場調理等業務委託 調理等業務委託 事業者選定委員会 委員長	大分市教育委員会	R1.5.1 ～ 現在
平川 史子	大分県スポーツ医科学連携会議委員	一般社団法人 大分県スポーツ学会	R1.8.1 ～ 現在
平川 史子	大分県立病院次期患者給食業務委託に係る落札決定基準策定 アドバイザー(2020/4～)	大分県立病院	R2.4.1 ～ 現在
平川 史子	大分県朝シャキーン実行委員会委員	大分県生活環境部	R2.8.26 ～ R5.3.31
仙波 和代	大分県衛生環境研究センター 外部評価委員	大分県衛生環境センター	H29.4.1 ～ 現在
仙波 和代	大分県中小企業助成金申請審査委員	大分県産業創造機構	H30.4.1 ～ 現在
仙波 和代	大分県産業科学技術センター研究評価委員	大分県産業科学技術センター	R3.3.1 ～ 現在
中村 弘幸	豊後高田市「ぶんごたかだ食の健康応援店」 ヘルシーメニュー認証員	豊後高田市	H28.5 ～ 現在

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
大坪 史人	大分農業文化公園サービス向上検討委員会	大分県	R2.2.18 ~ R3.3.31
高木 正史	ここのえ“夢”ブランド創造協議会委員	九重町	R2.9.28 ~ 現在

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
松田 美香	令和2年てるか女性セミナー 第3講	「大分の方言、日田の方言」	日田市光岡公民館	9月8日
松田 美香	2021おおいた遺産 第3回オンライン講座	「おおいた弁」～『野津原方言集』という遺産～	一般社団法人 大分学研究会	2月20日
阿部 淳	全日本柔道連盟公認指導者資格B指導員養成・更新講習会	指導者の倫理Ⅱ（対人指導） マネジメントⅡ（基礎理論）	大分県柔道連盟	R2.12.6
飯沼 賢司	別府市サザンクロス主催講座	大分歴史探訪	別府市	R2.5～現在
飯沼 賢司	NHK文化センター講座	神と仏 コロナ禍で通常講座は中止 3月最終講義1回実施	NHK文化センター	R3.3 R2年度でセンター 廃止
飯沼 賢司	大分県立埋蔵文化財センター 埋文講演会3	高村焼—歴史学からのアプローチ—	大分県立 埋蔵文化財センター	R3.2
田中 裕介	沖出古墳オンラインシンポ	豊後から見た沖出古墳	嘉麻市教育委員会	R2.10.25
渡辺 智恵美	子ども科学体験推進「業O-Labo	昔のお金「和同開珎」をつくってみよう	体験子ども科学館 O-Labo	R3.2.14大分市 R3.2.21中津市
上野 淳也	とよのまなびコンソーシアムおおいた 連携講座講師	「大友宗麟の南蛮交易とは何であったのか～ 考古学と科学で探る”戦争”と”経済”の結び付きについて～」	とよのまなびコンソー シアムおおいた	
上野 淳也	大分県立埋蔵文化財センター埋文講演会 基調講演講師	「戦国大名大友氏の中世土器について」	大分県教育委員会	
赤松 秀亮	岐阜県大垣市教育委員会主催 令和2年度第1回歴史講演会 モデレーター	東大寺領大井荘を読み解く	岐阜県大垣市	R2.11.15
赤松 秀亮	兵庫県相生市教育委員会主催 文化祭歴史講演会 講師	矢野荘研究のさらなる発展をめざして—研究 史とその課題—	兵庫県相生市	R2.11.28
小野 貴美子	令和2年度新規採用養護教諭研修、養護教諭 フォローアップ研修 中堅教諭当資質向上研修	「養護教諭が行う健康相談」	大分県教育庁 体育保険課	R2.8.20
小野 貴美子	別府市内小中学校 こころの健康づくり研修会	「ストレスと上手につき合う方法」	別府市内小学校2 校、中学校3校	10/14,10/20,11/11 ,11/27,12/14
小野 貴美子	令和2年度不登校対応対策教員研修に係る 第1回事例検討会議	事例検討会	大分県教育センター	R2.12.10
小野 貴美子	日本公認心理師養成機関連盟 第7回研修会 講演	「心理実習」各論 実践事例：大学より	日本公認心理師 養成機関連盟	R3.3.14
矢島 潤平	北九州市立高等学校進路ガイダンス	臨床心理士・公認心理師としての カウンセリ ング 業務について	北九州市立 高等学校	R1.7.5
矢島 潤平	大分雄城台高等学校 進路ガイダンス	心理職（臨床心理士・公認心理師）の業務	大分雄城台 高等学校	R2.7.28
矢島 潤平	大分県消防学校での教育講演	ストレスとメンタルヘルス ～消防隊員はどんな ストレスを持っているのか～	大分県消防学校	R2.9.3
矢島 潤平	玖珠市自殺対策連絡協議会	災害発生時のメンタルヘルス	玖珠市	R2.9.13
矢島 潤平	玖珠市ゲートキーパー養成講座	災害時のこころの変化とケア	玖珠市	R2.9.28
矢島 潤平	第3回大分県保育士等キャリアアップ研修	虐待予防	高陵高等学校	R2.10.16
矢島 潤平	旭化成メディカルメンタルヘルス講座	ストレスの基礎的な知識と疾病予備軍に対す る声かけ ～災害ストレス(covid-19)も含む～	旭化成メディカル	R2.11.18 R2.12.14

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
矢島 潤平	大分海上保安部職員に対する教育講演	コミュニケーションのコツを学ぶ	第七管区 海上保安本部	R2.11.20
長尾 秀吉	大分県社会教育職員初任者研修	生涯学習・社会教育と地域の暮らし	大分県教委	R2.6.5
長尾 秀吉	第50回九州ブロック社会教育研究大会 沖縄大会	第二分科会「青少年の健全育成」助言者	九州ブロック 社会教育委員 連絡協議会	R2.11.20
長尾 秀吉	大分県別府ブロック社会教育委員研修	新しい時代の社会教育の役割	大分県教委	R3.2.15
日和 恭世	大分県 相談支援従事者初任者研修 講師	相談支援の目的	大分県	R2.7.1
日和 恭世	大分県 相談支援従事者初任者研修 講師	相談支援の目的	大分県	R2.8.20
日和 恭世	大分県医療ソーシャルワーカー協会 初任者研修 講師	ソーシャルワークにおけるアセスメントの意味	大分県MSW協会	R3.2.21
日和 恭世	別府市市民後見人養成講座 講師	対人援助の基礎	別府市	R2.11.14
日和 恭世	大分県社会福祉士会 基礎研修 講師	実践研究発表の方法	大分県 社会福祉士会	R2.12.5
日和 恭世	大分県社会福祉士セミナー 基調講演	社会福祉士養成カリキュラム改正と 求められるソーシャルワーカー像	大分県 社会福祉士会	R3.2.28
池田 真典	別府市市民後見人養成講座講師	障害者の理解(精神障害) 障害者施策(総合支援法・虐待防止)	別府市 社会福祉協議会	R2.10.31
川崎 隆	別府鶴見丘高校教育相談研修	ストレスと上手につきあう	別府鶴見丘高校	R2.10.7
川崎 隆	大分西高校夢ナビ	課題研究中間発表会	大分西高校	R2.11.18
川崎 隆 小野 貴美子	一般社団法人日本公認心理師養成機関連盟 第7回研修会	「心理実習」の準備と実践、実践からみえた課 題	一般社団法人 日本公認心理師 養成機関連盟	R3.3.14
佐々木 隆夫	長崎県介護職員初任者研修 (通信型研修)	科 目:こころのからだのしくみ 生活支援技術(基礎知識の学習)	社会福祉法人 平戸市社会福祉 協議会	R2.12～R3.3
針塚 瑞樹	別府市地域教育活性化事業 学校支援ボランティア養成講座	「子どもを理解すること、支援すること」	別府市教育委員会 社会教育課	R2.9.24
工藤 邦彦	高大連携授業(佐伯豊南高校 大学体験)	調べる学習:図書館の使い方	大分県立 佐伯豊南高校	R2. 10.14
平川 史子	大分大学医学部看護学科 栄養学講義	栄養学	大分大学医学部看 護学科	R2.5.26、6.9、16、 23、30
平川史子	九州総合スポーツカレッジ スポーツ栄養学講義	スポーツ栄養学	学校法人 九州総合 スポーツカレッジ (宇佐市)	R2.6.5、12、19、7.3
平川 史子	大分県立大分西高等学校 「課題研究中間発表会」における講師	「食物、被服、生活科学」分野の生徒の発表 (研究テーマ、研究の動機、社会的意義、 先行研究、研究方法、仮説、現在の課題等) に対する指導・助言。	大分県立 大分西高等学校	R2.11.18
平川 史子	令和2年度 高文連家庭専門部 研究作品コンクー(調理・製菓部門)審査員	パンケーキ	大分県 高文連家庭専門部	R2.12.6
平川 史子	大分市子どもすこやか部 調理担当者研修会講	食事摂取基準「2020年版」の改訂のポイント	大分市 子どもすこやか部	R2.12.14
梅木 美樹	令和2年度高文連家庭専門部夏季研究会	実習「パンケーキ」	大分県高等学校 文化連盟 家庭専門部	R2.7.25

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
三重野 佳子	令和2年度全国商業高等学校英語スピーチコンテスト大分県大会	審査委員長	大分県高等学校教育研究会商業部会	R2.10.1
藤原 秀彦	フードサイエンティスト 認定研修	「発酵」と微生物	東洋食品工業短期大学	R2.9.3
藤原 秀彦	フードサイエンティスト 認定研修	「発酵」と微生物	人間総合科学大学	R2.9.18
藤原 秀彦	フードサイエンティスト 認定研修	「発酵」と微生物	鹿児島純心大学	R2.10.29
陶山 明子	子ども科学体験推進事業O-Labo	「発酵と酵素について知ろう」講師	子ども科学体験推進事業O-Labo	R2.8.19
陶山 明子	佐伯豊南高校総合学科2年生大学体験	「酵母バイオリアクターの作成とアルコール発酵」講師	佐伯豊南高校／別府大学	R2.10.14
陶山 明子	夢ナビライブ2020 (国公立大合同進学オンラインイベント)	・講義ライブ「遺伝子組換えで微生物を強化し環境保全を」講師。 ・質問対応・研究室訪問 (zoom によるオンライン)	主催：Frompage 後援：文部科学省	講義ライブはオンデマンド(R2.10) 質問対応は R2.10.17・18
陶山 明子	子ども科学体験推進事業O-Labo	「酸化還元反応による色の変化」講師	子ども科学体験推進事業O-Labo	R3.3.7
塩屋 幸樹	薬草の会定例会議	身近な発酵食品について	ガンジー薬草の会	R2.11
塩屋 幸樹	高大連携授業	味噌造りの体験と講義	福德学園	R2.11
高木 正史	簿記検定受験に係る研修会	簿記基礎	大分県立農業大学校	R3.2.1

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
文学部	松田 美香	共同研究	国語研究所共同研究プロジェクト「消滅危機方言の調査・保存のための総合的研究」平成28年度より「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」に移行。共同研究員	大学共同利用機関 法人人間文化研究 機構国立国語研究所 教授 木部暢子	H27.4～現在
文学部	篠崎 悠美子	受託研究	絹本彩色見本制作。 九州国立博物館蔵 孫億筆「絹本著色花鳥図巻」中国・清時代(康熙51年/1712年)より、修復展示の為、表彩色/表・裏彩色/裏打ち紙の色別の3点の絹本制作。	九州国立博物館	R2.9～12
文学部	篠崎 悠美子	技術相談	令和2年度県指定木造如来坐像修理事業に伴い、福岡市にある仏像修理工房(浦仏刻所)での修理方針確認および指導助言	国東市教育委員会	R3.3.9
臨床心理相談室	○小野 貴美子 石川 須美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	技術相談	「心の健康づくり相談窓口」の業務委託	JA大分厚生農業協同 組合連合会	通年
臨床心理相談室	○小野 貴美子 石川 須美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	技術相談	自殺対策地域支援事業「こころの健康相談事業」の業務委託	別府市	通年
臨床心理相談室	○小野 貴美子 石川 須美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	技術相談	メンタルヘルス相談の業務委託	社会福祉法人 別府発達医療センター	通年
臨床心理相談室	○矢島 潤平 石川 須美子 小野 貴美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 齊藤 美由紀	技術相談	大分海上保安部メンタルヘルス相談業務委託	第七管区海上保安本 部	通年
臨床心理相談室	○小野 貴美子 石川 須美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	技術相談	学校支援及びスーパーバイザー委嘱の業務委託	由布市	通年
人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	生活習慣病予備軍への臨床心理学的介入は心理生物学的ストレス反応の軽減に寄与する	学術振興会	通年
人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	日本心理学会研究集会等助成金:支援者支援研究会	(公財)日本心理学会	通年
宮崎産業経営大学 法学部	櫻田 裕美子	受託研究	同協会の2020年度教職課程質保証に関する特別委員会の研究協力委員として、特色ある教職課程の好事例として広島経済大学に関する調査を行い報告書を作成した。その内容は、研究協力者として「令和2年度文部科学省委託事業『教員の養成・採用・研修の一体的改革推進事業』運営の責任体制と自己点検・評価を核とした教職課程質保証評価に関する研究報告書」に加えられている。	一般社団法人 全国私立大学 教職課程協会	R3.2

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
文学部	針塚 瑞樹	共同研究	JSPS基盤研究(C)18K02321「学校給食における多様性の実現に向けて―「食マイノリティ」の承認をめぐる」(代表 山ノ内裕子) 研究分担者。	関西大学 山ノ内裕子	R2.4～R3.3
食物栄養学科	平川 史子	その他	栄養士養成施設が実施する社会貢献活動の助成金 (コロナ感染拡大のため計画していた事業は中止。助成金は返金)	一般社団法人 全国栄養士 養成施設協会	R2.10～R 3.3
別府大学 食物栄養科学部	仙波 和代	共同研究	免疫機能改善食品開発に関する研究について	三和酒類株式会社	R2.6.10～
食物栄養科学部 食物栄養学科	梅木 美樹	受託研究	養殖魚の付加価値向上のため、カボスを給餌した養殖魚の品質において嗅ぎ付きガスクロマトグラフ分析装置(GC-MS-O)を用いて検証した。	大分県農林水産研究 指導センター	R2.10～ R3.3
食物栄養科学部 食物栄養学科	梅木 美樹	受託研究	養殖魚の付加価値向上のため、養殖魚の血合い肉の変色について色差計を用いて検証した。	重宝水産株式会社	R2.11～現 在
食物栄養科学部 食物栄養学科	梅木 美樹	共同研究	温泉源の違いによる地獄蒸したまごの特徴についてにおい嗅ぎ付きガスクロマトグラフ分析装置(GC-MS-O)および色差計を用いて検証した。	特定非営利活動法人 別府温泉地球博物館	R2.8～R3.3
食物栄養科学部 食物栄養学科	中村 弘幸	受託研究	カボス養殖魚味覚分析 養殖魚の付加価値向上のため研究の一環として、カボスを給餌した養殖魚の特徴について味覚センサーを用いた分析を行った。	大分県農林水産研究 指導センター水産研究 部	R2.10～ R3.3
食物栄養科学部 食物栄養学科	中村 弘幸	受託研究	酒粕給餌ブリの味覚分析 養殖魚の付加価値向上のため研究の一環として、酒粕を給餌した養殖魚の特徴について味覚センサーを用いた分析を行った。	株式会社臼杵水産	R2.11～ R2.12
発酵食品学科	藤原 秀彦	共同研究	オーガニック味噌キット開発	ONO	H30-R2
発酵食品学科	藤原 秀彦	共同研究	PB商品の微生物検査について	(株)丸秀	R2.9～
発酵食品学科	陶山 明子	技術相談	日田三隈高校総合学科3年次の「総合的な学習」において「甘酒について～シュガーカットのお菓子作り～」という課題で取り組んでい る2名の生徒から、甘酒についてzoomによるインタビューを受けた。 また、生徒が作った甘酒のフリーズドライ化を依頼されたため、本 学科の凍結乾燥機でフリーズドライ化して提供し、甘酒をパウダー 状にする研究に協力した。その際に、フリーズドライ前と後の写真や フリーズドライ装置の原理等の説明スライドなどを示して、説明を 行った(9月16日～24日)。	日田三隈高校 総合学科	R2.7.30、 9.16～24
発酵食品学科	陶山 明子	技術相談	液肥に含まれる酵素の分析に関する相談を受けた。	株式会社椿説屋	R2.9.16
発酵食品学科	坂本 幸司	技術相談	日田高校では、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)の取り組み の一つとして、日田スギの有効活用を検討している。先方の要請に より、スギ芳香水の香り分析および知見サポートを行った。今後、部 員たちは成果を総括して、発表資料を作成する予定である。	大分県立 日田高等学校	R3. 3 - R3. 4
夢米棚田 プロジェクト	○大坪 史人 大坪 素秋 上野 淳也 下村 美保子 河合 研一	受託研究	令和2年度 大学連携魅力発信事業 大分県及び国東半島宇佐地域と連携し、研修会や大学の特色を 生かした活動を行うことで世界農業遺産の魅力を内外への発信に 貢献する事業	国東半島宇佐地域 世界農業遺産 推進協議会	R2.5～ R3.3
発酵食品学科	○大坪 史人 坂本 幸司	受託研究	令和2年度国東半島宇佐地域調査研究事業 「カボスの需要拡大戦略に関する多角的研究―生産振興と香りの 化学の視点から―」 カボス生産者の実態と流通経路を把握し、自然科学的な視点から カボス製油の香りと機能の維持に関して、実験により酸化を抑制す る手法や香りの分析を行った。	国東半島宇佐地域 世界農業遺産 推進協議会	R2.7～ R3.3

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
発酵食品学科	○大坪 史人 陶山 明子	受託研究	大学等による「おおいた創成」推進協議会令和2年度地域活性化事業 「島しょ地域における水産物の多角的視座による付加価値の創造」 水産物の販売における課題を抽出し、味覚センサーを使った実験により味の成分を分析することにより、科学的な視座でのマーケティングを行った。	大学等による 「おおいた創成」 推進協議会	R.2.7～ R.3.1
発酵食品学科	大坪 史人	共同研究	大学等による「おおいた創成」推進協議会令和2年度地域活性化事業 「過疎化・高齢化地域の観光まちづくりにおける交通問題の検討—宇佐駅を核としたシェア・モビリティ事業の展開—」 過疎化が進む農村地域では市町村毎でコミュニティバスが整備されているが、市町村間の垣根を取り払ったシェア・モビリティの必要性を日本文理大学の永松教授と共同で調査した。	大学等による「おおいた 創成」推進協議会	R.2.7～ R.3.1
発酵食品学科	大坪 史人	共同研究	2019年度スマート農業技術の開発・実証プロジェクト及びスマート農業加速化実証プロジェクト 「レモンにおけるスマート農業機械等の一貫作業体系の実証」 レモンにおけるスマート農業を利用した労働力の省力化に向けて有識者として議論に参加した。	広島県 西部農林水産事務所 東広島農林事業所	H31.4～ R3.3
発酵食品学科	塩屋 幸樹	共同研究	焼酎粕を用いた商品開発および焼酎粕の成分分析と機能解析	株式会社インパクト	R.1.10～ R.2.12 R3.1～現在
発酵食品学科	塩屋 幸樹	共同研究	各種分析センサーとクラウドを用いた清酒製造の見える化研究と近赤外線分析器を用いた清酒成分の分析	株式会社 柳井電機工業	R.1.10～ R.2.9 R.2.10～現在
発酵食品学科	塩屋 幸樹	技術相談	発酵食品のペットフードへの応用に関する打ち合わせ	Marumaru	H2.9
発酵食品学科	塩屋 幸樹	技術相談	バナナを用いた酒類製造に関する研究相談	株式会社椿説屋	H2.9
発酵食品・加工食品 地域共同研究センター	○塩屋 幸樹 高松 伸枝 大坪 素秋 梅木 美樹 陶山 明子 藤原 秀彦 加藤 礼識 大坪 史人 岡本 昭 衛藤 大青 藤岡 竜太	共同研究	・温泉源の違いによる地獄蒸したまごの特徴についてにおい嗅ぎ付きガスクロマトグラフ分析装置(GC-MS-O)および色差計を用いた検証(特定非営利活動法人 別府温泉地球博物館) ・焼酎粕を用いた商品開発および焼酎粕の成分分析と機能解析(株式会社インパクト) ・各種分析センサーとクラウドを用いた清酒製造の見える化研究と近赤外線分析器を用いた清酒成分の分析(株式会社柳井電機工業) ・免疫機能改善食品開発に関する研究について(三和酒類株式会社) ・オーガニック味噌キット開発(ONO) ・PB商品の微生物検査について(株式会社丸秀)		通年
発酵食品・加工食品 地域共同研究センター	○塩屋 幸樹 高松 伸枝 大坪 素秋 梅木 美樹 陶山 明子 藤原 秀彦 加藤 礼識 大坪 史人 岡本 昭 衛藤 大青 藤岡 竜太	受託研究	・養殖魚の付加価値向上のため、カボスを給餌した養殖魚の品質をにおい嗅ぎ付きガスクロマトグラフ分析装置(GC-MS-O)を用いた検証(大分県農林水産研究指導センター) ・養殖魚の付加価値向上のため、養殖魚の血合い肉の変色について色差計を用いた検証(重宝水産株式会社) ・カボス生産者の実態と流通経路を把握し、自然科学的な視点からカボス製油の香りと機能の維持に関して、実験により酸化を抑制する手法や香りの分析(令和2年度国東半島宇佐地域調査研究事業) ・水産物の販売における課題を抽出し、味覚センサーを使った実験により味の成分の分析(大学等による「おおいた創成」推進協議会令和2年度地域活性化事業)		通年

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
発酵食品・加工食品地域共同研究センター	○塩屋 幸樹 高松 伸枝 大坪 素秋 梅木 美樹 陶山 明子 藤原 秀彦 加藤 礼識 大坪 史人 岡本 昭 衛藤 大青 藤岡 竜太	技術相談	・長湯温泉 温浴法療養複合施設「クアパーク長湯」からの料理に関する相談 ・発酵食品のペットフードへの応用に関する打ち合わせ(Marumaru) ・バナナを用いた酒類製造に関する研究相談(株式会社椿説屋) ・液肥に含まれる酵素の分析に関する相談(株式会社椿説屋) ・「甘酒について～シュガーカットのお菓子作り～」という課題での甘酒フリーズドライ化に関しての相談(日田三隈高校総合学科)		
文化財研究所	田中 裕介 ○玉川 剛司	受託研究	豊後大野市市内遺跡調査業務 豊後大野市に所在する遺跡の調査として、重政古墳の学術発掘調査と竜ヶ鼻古墳の墳丘測量調査を実施した。 学術発掘調査では7・11トレンチの記録と図面作成を行い、測量調査では変化点測量を採用した墳丘測量をおこなった。なお、本受託調査では、大学院生及び学部生(史学・文化財学科)と一緒に調査を行い、教育・研究の場として活用した。	豊後大野市 教育委員会	R2.5.1～ R3.3.15
文化財研究所	渡辺 智恵美	受託研究	箱山第1号墳出土鉄器の保存処理(圭頭大刀等2点) 広島県の箱山第1号墳から出土した、圭頭大刀1点と大刀1点の計2点の保存処理について、(株)島田組が入札で落札したが、保存処理部門を立ち上げて間もないことから、その処理の一部を受託研究として実施した。	(株)島田組	R2.7.27～ R3.3.19
文化財研究所	篠崎 悠美子	受託研究	絹本彩色見本制作 伝統的な東洋の絹本着色絵画における裏彩色の効果と裏打紙の色調差による画面効果の影響の比較のため、九州国立博物館蔵「孫億筆 絹本着色花鳥図巻(中国・清時代・康熙51年(1712年))」の部分図の絹本彩色見本制作3点を受託研究として作製した。	九州国立博物館	R29.1～ R2.12.31
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	中通古墳群三次元計測 熊本県阿蘇市に所在する中通古墳群の「長目塚古墳」の墳丘測量調査を実施した。 調査は、3Dに特化する必要があったため、これまでの調査方法を採用せず、3Dスキャニングレーザーとドローンによる写真測量の2通り方法を採用した。なお、本調査には、大学院生と学部生(史学・文化財学科)の学生を連れていき、教育・研究の場としても活用した。	阿蘇市教育委員会	R2.12.1～ R3.3.1
文化財研究所	下村 智 ○玉川 剛司	共同研究	熊本城石垣の3D計測調査 昨年度に引き続き調査を実施。 調査対象:熊本城古城地区の石垣 調査方法:スキャニングレーザー(GLS-2000)での計測、写真測量、空撮・個別撮影(ドローン)、個別3D計測(ハンディースキャナー)	熊本城調査研究 センター	R2.6.5～ R2.6.6
文化財研究所	○上野 淳也 玉川 剛司	共同研究	浜脇横穴墓群の学術発掘調査 昨年度に引き続き、別府市の浜脇に所在する古墳時代の墓の一形態である横穴墓の学術発掘調査を実施。調査は、市教育委員会の協力のもとで行い、その成果は地域と別府市に還元予定である。	別府市教育委員会	R2.8.19～ R2.8.26
文化財研究所	○田中 裕介 玉川 剛司	受託研究	重政古墳群学術発掘調査(5次調査) 豊後大野市に所在する前方後円墳の学術発掘調査を実施。調査にあたっては、市教育委員会の調査に参加し、その成果は地域に還元することを目的で協力。	豊後大野市 教育委員会	R2.12.26～ R2.12.28

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
サザンクロス講師	別府市公民館での「万葉集をひもとく」の講師	無		別府市	浅野 則子
大分合同新聞文化教室講師	文化教室「万葉集を味わう」講師	無		大分県	浅野 則子
かたかご会	万葉集および古典和歌の任意の勉強会の講師	無		大分県	浅野 則子
大分県立図書館	大分県立図書館主催「古典の日記念講座」講師	無		大分県	浅野 則子
100年前の第一次世界大戦時のドイツ兵の墓参	第一次世界大戦の際に、大分にも収容所が一時的に現在の金池小学校に設置された。そこには日独の関係で当時活躍していた版画家のルムプも収容されていたため、調査の結果を論文にまとめている。その際に同じ俘虜が収容時に病没し、その墓が現在の大分市の旧陸軍桜ヶ丘聖地に、いまでも地元の人々に守られてきていたことにも言及していたことで、病没した遺族がその墓を探していたことから、大分での墓参が実現した。遺族は現在ドイツ大使館付き武官キーゼヴェッター大佐のため、ドイツ大使館の公式の墓参となった。それを発端に大分県知事とおして、大分県民の人道性の再認識とともに、日独交流の一步としてすでにつぎの行事が予定されている。地元の橋会がYOU TUBEの動画を作成することになり、資料などの提供と監修を行い、ドイツ向けにドイツ語の訳出を行った。	無		大分市	安松 みゆき
別府駅のアート化	別府駅のデッドスペースの活用をJR別府駅より依頼があり、それを受けた事業。芸術表現コースの学生に金准教授の指導のもと(演習で実施)基本デザインを考えてもらい、非常勤講師 長濱桂子氏に実施案にまとめてもらい、別府駅に「疫病退治」の立体作品を製作してもらった。	有	30名	別府市	安松 みゆき (指導:金孝源、長濱桂子)
新制大学創立70周年記念講演会・シンポジウム「災害の過去・現在・未来ー天災と疫病と」	新型コロナウイルス感染症蔓延に関連して、感染症専門家による講演会及び本学教員を交えた災害をテーマにしたシンポジウムを開催した。 本講演会・シンポジウムは過去の天災・疫病について振り返り、将来への教訓を得るために、文化的・社会的・心理的影響や将来への展望についてそれぞれの専門的知見を共有することを目的とする。 講演会・シンポジウムの内容はオープンエデュケーションルームにおいて動画として公開されている。	無		大分県	針谷 武志 樋園 和仁 河野 豊
大分合同新聞「教えてぶんぶん」の記事の執筆	大分合同新聞の「教えてぶんぶん」において、大分方言の特徴を1週間ずつ謎解き風に連載した。初回(8月)は「大分方言と諺」、2回目(1月)は「大分方言の身体語彙」をテーマに執筆した。	無		大分県	松田 美香
はがき随筆選者	『毎日新聞(大分版)』の読者投稿欄の選者を担当。毎月一回、月間賞を選考し、選評を大分版に掲載している。「はがき随筆県年間大賞」、「はがき随筆大分県文学賞」の選考も担当し、こちらも大分版に選評を掲載した。	無		大分県	高木 伸幸
九州芸術祭文学賞大分地区選考委員	公益財団法人・九州文化協会が主催する「九州芸術祭文学賞」の大分地区選考委員を担当。九州芸術祭は創立以来50年を超える伝統ある文学賞。九州各県の優秀作から最優秀作が選出され、文芸春秋社発行の文芸誌『文学界』で発表される。高木は毎年10月に開催される大分県選考会に他の2人の委員とともに出席し、その際の「選評」について、翌年3月発行の『九州芸術祭文学賞作品集』に発表している。	無		大分県	高木 伸幸
障がいを持つ人への就業支援	社会事業団体ユニークネス(yuniqueness)において、困難をかかえるひとへ、自身の手で人生をデザインするチャンスを得るためのサポートを行う。障害や疾患のあるひとがその経験を積極的に活かす仕事もできるよう支援している。	無		その他	渡海 道英
こころの支援事業	新型コロナウイルス感染者への心のケア				小野貴美子
新聞取材	「COVID-19に伴う高齢者施設入居者への面会制限」に関する見解に関する取材を受けた。	無		大分県	佐々木 隆夫

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
成長期スポーツ選手のための栄養セミナー	中学生、高校生のスポーツ選手の身体状況、栄養素等摂取状況などを追跡調査し、成長とスポーツに伴う身体的変化と栄養素等摂取状況との関連を検討し、成長期のスポーツ選手に適切な栄養、食事摂取量を見出す。そして、選手が最高のコンディションで練習や試合に臨めるように栄養サポートを行う。実施校：明豊中学・高等学校	有	10名	大分県	平川 史子
湯けむり栄養教室	食物栄養学科の授業の一環として実施している栄養教室(2020年度は感染症の影響により未実施)の代わりとして、家庭で学習できる疾病予防パンフレット8種類(がん・高血圧・骨粗鬆症・脂質異常症・低栄養・糖尿病・慢性腎臓病・免疫力アップ)を作成し、地域高齢者16名へ資料送付を行った。	有	56名	別府市	○中村 弘幸 平川 史子
大分合同新聞取材への協力	大分合同新聞GXpress取材への協力。「中高生がしっかり朝食をとることの大切さについて」紙面掲載	無		大分県	中村 弘幸
大分県漁業市連絡協議会	大分県の漁業士が集まる、大分県漁業士連絡協議会にてコロナ禍の水産物の販売体制についての議論を行った。	無		大分県	大坪史人
地域と大学を繋ぐコーディネーターネットワーク構築事業	全国の大学における地域連携担当コーディネーターが集結する研修会にオンライン参加をした。参加者は、全国各地の大学の地域連携にかかわる教員・職員が集まり、60名ほどで研修会を行っているものである。	無		その他	大坪史人
科学研究費助成事業	「農業外企業の事業活動が中山間島しょ部における農業・農村の持続性向上に与える効果」の研究において、農業外企業の農業参入の事例を大分県・広島県の香酸柑橘類の生産を行っている企業を中心に調査を行った。	無		その他	大坪史人
地域デザイン学会	「農村組織の連携による地域農業のサステナビリティ」をテーマに広島県安芸高田市の自給的農家から野菜を集荷し、インターネットを通じた販売を行う企業の事例を報告した。	無		その他	大坪史人
農業サポーター人材バンク	東部振興局・国東市が主体となって行っている農業サポーター人材バンク制度の体験会に参加し交流を図った。	有	1人	国東市	大坪史人
大分日仏協会理事	大分県のフランス語学習者のための講座開講計画と協会費によるそのサポート	無		大分県	岡本哲明
大分学研究会	研究会メンバーの大分県の地域理解に関する著書の県内小、中、高等学校への寄贈	無		大分県	岡本哲明

Ⅲ 別府大学短期大学部における 地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
大分県地域の共食拡大事業「べっぴん免疫サポート食づくり」	新型コロナウイルスに負けない体づくりを目標に、別府市民を対象とした「べっぴん免疫サポート食づくり」の講習会を開催した。学生が考案した県産食材を使った免疫機能を正常に維持する料理を受講者が調理・共食した。ランチョンセミナーでは免疫機能を維持するための栄養学、食べ物の衛生管理の講話を行い好評を得た。	R2.11.28	有	52名	大分県	○海陸 留美 伊藤 京子 衛藤 大青 浜野 香奈 藤岡 竜太 岡本 昭	短期大学部 食物栄養科
料理講習会	毎年の地域貢献活動として、料理専門家や料理研究家による料理講習会を開催している。本年度は感染症予防のため、家族のためにお弁当を作る人の増加や、テイクアウトのお弁当の輪も広がりを見せていることから「ごちそうお弁当塾～毎日楽しくなるお弁当の作り方～」をテーマに、食のアトリエkawanoの台所の河野叔子氏を講師に迎え、大分県内の一般市民を対象に調理実習を企画・運営した。	R2.9.19	無		その他	○伊藤 京子	短期大学部 食物栄養科
発酵を利用した新規加工食品の開発	本事業は、大学等による「おおいた創生」推進協議会実践型地域活動事業により行った。津久見市内関係者と学生が共同して水産物(マダイ、ケンサキイカ)を原料とした新しい発酵調味料「ととのみそ」の開発に携わった。その結果、試作品は高評価を受けたほか、短大が行った分析では、新たな機能性を有することが示唆された。	R2.8～R3.2	有	7名	津久見市	○岡本 昭 衛藤 大青 藤岡 竜太	食物栄養科
大分県保育士等キャリアアップ研修会の開催	大分県幼児教育センター委託研修事業として保育士の処遇改善に伴う「保育士等キャリアアップ研修会」を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として定員減を行い、当初予定年間300名に対し約260名が受講した。8月「乳児保育」、9月「幼児教育」、10月「保護者支援」、12月「マネジメント」を実施した。受講生アンケートでは、講座内容への満足度・自己目標達成度ともに高評価であった。	R2.8～10 R2.12	無		大分県	仲嶺 まり子	総務研究推進課 委託研修事務局 初等教育科
大分県幼保連携型認定こども園法定研修会(中堅保育教諭)の開催	大分県幼児教育センター委託事業として「幼保連携型認定こども園法定研修会(中堅保育教諭)」を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として定員減を行い、年間通して約160名が受講した。7月「中堅保育教諭の自覚と役割」、11月「地域や関係機関との連携」「保育研究」、1月「豊かな感性と表現を育む保育」、2月「人権教育」を実施した。アンケートでは、講座内容への満足度・自己目標達成度ともに高評価であった。	R2.7、11(2)、 R3.1	無		大分県	仲嶺 まり子	総務研究推進課 委託研修事務局 初等教育科
大分県幼保連携型認定こども園法定研修会(新規採用保育教諭)の開催	大分県幼児教育センター委託事業として「幼保連携型認定こども園法定研修会(新規採用保育教諭)」を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として定員減を行い、年間通して約120名が受講した。4月「新規採用保育教諭の研修の意義」中止、6月「保育研究」、8月「幼児期における造形活動」、12月「保護者の対応と家庭との連携」を実施した。アンケートでは、講座内容への満足度・自己目標達成度ともに高評価であった。	R2.6、8、12	無		大分県	仲嶺 まり子	総務研究推進課 委託研修事務局 初等教育科
おおいた保育力レベルアップ研修会の開催	大分県幼児教育センター委託事業として認可外及び事業所内保育者対象「おおいた保育力レベルアップ研修会」を実施し、全講座を通して約60名が受講した。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、「保育現場で役立つ救急救命」は中止した。第1回「子どもに多い症例・病気や事故とその対応」「子どもの主体性を育む保育と保育計画」「絵本でつなぐ心のひろば」、第2回「乳幼児の栄養と食事(食育)」「子どもの発達を支える保育者のかかわり」「楽しい造形表現」、第3回「保護者への対応とケーススタディー」「人権教育」「楽しい音楽表現」を実施した。アンケートでは、講座内容への満足度・自己目標達成度ともに高評価であった。	R3.2	無		大分県	仲嶺 まり子	総務研究推進課 委託研修事務局 初等教育科
全国保育士養成協議会九州ブロック理事会＆総会の開催	九州ブロック常任理事校である本学において、全国保育士養成協議会九州ブロック理事会＆総会を書面会議にて開催した。九州の保育士養成校52校が参加した。理事会においては、次期理事の承認、令和3年度全国セミナー(九州大会)について、実行委員長、幹事校が承認され、全国セミナー開催に向けてのスケジュールを確認した。総会においては、コロナ禍による令和2年度九プロセミナー福岡大会の中止、事業報告、収支決算報告、プロジェクト研究公募等が承認された。	R2.4	無		その他	○仲嶺 まり子 島田 知和	全国保育士養成協議会

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
全国栄養士養成施設協会九州地区会議	九州地区常任理事校である本学において、全国栄養士養成施設協会九州地区理事会(オンライン)および地区会議(オンライン)を開催した。九州の管理栄養士及び栄養士養成施設34校が参加した。理事会及び地区会議開催にあたり、書面会議にてオンライン開催を決議した。理事会では、令和3年以降開催担当校の確認や地区会議のあり方について協議し、地区会議においては、全国栄養士養成施設協会常務理事・事務局長 東福寺俊男氏による「最近の協会事業実施状況報告」において、コロナ禍における授業実施状況、就職状況、栄養士実力認定試験実施に係る説明がなされた。	R2.12	無		その他	○仲嶺 まり子 海陸 留美 他 食物栄養科教員	全国栄養士養成施設協会食物栄養科教務課
日本保育学会九州・沖縄第5回研究集会	本研究集会は別府大学メディアホールを会場とし、オンラインで開催した。全国からのアクセスは約160名であった。シンポジウムは、現在の重要な教育課題の一つである保育・教育と小学校教育の接続、連携に焦点を当て、この課題を深化させるという目的で開催した。テーマに基づき実践者、教育行政担当者、保育の専門家を登壇者とし、各取組の話題提供対し、活発な質疑応答がなされた。第2部では8本の研究発表が行われた。	R3.3.13	無		その他	○仲嶺 まり子 後藤 善友 菅原 航平 島田 知和 渡邊 輝美 安部 えつ子	日本保育学会
幼稚園教諭免許状更新講習	幼稚園教諭免許状更新講習については、コロナ禍での実施のため、当初予定の定員120名(60×2G)を40名に減らして実施した。必修領域1科目(6時間)、選択必修領域1科目(6時間)、選択領域3科目(18時間)を設定し、研修に課せられた内容をすべて満たしたうえで開講した。大分県私立幼稚園連合各連合会・大分県保育連合会・大分県幼保連携型認定こども園連合会から選出された教諭が受講、し規程の研修をすべて終了した。	R2.8.18～ 20、 24、25	無		その他	○仲嶺 まり子 初等教育科教員	大学事務局 (幼免更新講習担当)
幼教センター主催公開講座	幼児・児童教育研究センター主催で、午前中は、小学校教員対象で、本学 大田亜紀准教授による外国語教育の公開講座、午後は、保育者対象で無藤隆先生によるZOOMによる公開講演会を実施した。	R2.11	有	30名	大分県	○古川 元規 高橋 一成 石川 千穂子 三宮 知恭 菅原 航平 森 日出夫	幼児・児童教育研究センター

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
海陸 留美	大分県食育推進会議委員	大分県	R1.8.1 ~ 現在
海陸 留美	大分県朝シャキーン実行委員	大分県	R2.8.26 ~ 現在
海陸 留美	全国栄養士養成施設協会九州地区会議実行委員	全国栄養士養成施設協会	R2.4.1 ~ R3.3.31
仲嶺 まり子	全国栄養士養成施設協会九州地区常任理事	全国栄養士養成施設協会	R2. 4 ~ R4. 3
仲嶺 まり子	おおいた子ども子育て応援県民会議委員(会長)	大分県	H29. 6 ~ R3. 5
仲嶺 まり子	大分市子どもルーム事業推進協議会委員(副委員長)	大分市	H31. 4 ~ R2. 3
仲嶺 まり子	大分市子ども子育て会議委員(副会長)	大分市	H29. 4 ~ R3. 3
仲嶺 まり子	大分市社会福祉審議会児童部会委員(児童部会会長)	大分市	H30. 6 ~ R3. 5
仲嶺 まり子	「教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価」に係る委員	大分市教育委員会	R2. 6 ~ R2. 8
仲嶺 まり子	大分市母子福祉資金等貸付審査委員会委員(委員長)	大分市	H30. 4 ~ R3. 3
仲嶺 まり子	大分市保育所等設置候補者選考委員	大分市	H28. 10 ~ R3. 3
仲嶺 まり子	大分市民間放課後児童クラブ運営費補助事業者選定委員会委員	大分市	H28. 10 ~ R3. 3
仲嶺 まり子	別府市就学前の子どもに関する教育等協議会委員	別府市教育委員会	R2. 10 ~ 報告の日まで
仲嶺 まり子	大分県幼児教育推進協議会委員	大分県幼児教育センター	H31. 4 ~ R3. 3
伊藤 佳代子	大分市いじめ問題再調査委員会委員	大分市	R3.2.26 ~ 現在
古川 元視	大分県いじめ対策委員	大分県教育委員会	R1.8 ~ R3.8
古川 元視	第3次別府市子どもの読書活動推進計画策定委員長	別府市	R3.1 ~ R4.3
谷川 友美	大分県介護保険審査会委員	大分県介護保険審査会	H28. 10 現在
高橋 一成	別府市社会教育委員	別府市教育委員会	H25.4.1 ~ 現在
大元 千種	令和2年度大分県子育て支援員研修事業委託業務に係る提案競技審査委員会	大分県	R2.5.1 ~ R3.3.31
雫石 弘文	平成31年度合理的配慮推進事業に係る専門家チーム委員	大分県教育庁	R1.6.1 ~ 現在
雫石 弘文	大分市社会福祉審議会委員	大分市	H30.6.1 ~ 現在
雫石 弘文	大分県給食会理事	大分県	H29.6.1 ~ 現在
雫石 弘文	津久見市子ども・子育て会議委員	津久見市	H30.4.1 ~ 現在
雫石 弘文	大分県発達障害研究会理事	大分県発達障害研究会	H30.6.1 ~ 現在
雫石 弘文	社会福祉法人藤本愛育会理事	社会福祉法人藤本愛育会	R1.6.1 ~ 現在

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
海陸 留美	令和2年度大分市保育所等職員研修	アレルギー疾患の理解、 保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	大分市	R2.8.25
海陸 留美	令和2年度おおいた保育力レベルアップ研修	乳幼児の栄養と食事 (保育所におけるアレルギー対応ガイドライン)	大分県教育委員会	R3.2.10
伊藤 京子	令和2年度「新規採用栄養教諭研修及び 学校栄養職員5年目研修」講師	栄養教諭の専門性を生かした食に関する指導 について	大分市教育委員会	R2.11.18
伊藤 京子	令和2年度「大分県学校栄養士研究発表会」 指導助言	・生活習慣病予防のための食に関する指導に ついて ・学校給食を生かした食に関する指導につい て	大分県学校栄養士 研究会 大分県教育委員会	R2.12.15
仲嶺 まり子	幼稚園教諭免許状更新講習	保育の質を高める表現遊び	別府大学短期大学 部	R2.8.19
仲嶺 まり子	幼稚園教諭&幼保連携型保育教諭 新規採用教員園外研修	楽しいわらべうた遊び	大分県幼児教育 センター	R2.8.22
仲嶺 まり子	大分市保育所等職員研修Ⅱ	音楽 ―あそびうた・伝承あそびうた―	大分市	R2.11.18
仲嶺 まり子	5年10年15年教師研修会	幼児教育を担う者としての役割	大分県私立幼稚園 連合会	R3.1.30
仲嶺 まり子	おおいた保育力レベルアップ研修	楽しい音楽表現	大分県幼児教育 センター	R3.2.20
伊藤 昭博	令和2年度おおいた保育力レベルアップ研修	「楽しい造形表現」	大分県教育委員会	R3.2.10
谷川 友美	大分県キャリアアップ研修(乳児保育)	乳児保育の意義 乳児保育の環境	別府大学短期大学部	2020. 8.26
谷川 友美	大分大学保育士国家試験対策講座 子どもの保健分野	子どもの保健(病気とその予防及び対応)	大分大学	R2.9.25 R3.3.18
谷川 友美	豊後高田市放課後児童クラブ支援員研修会	子どもの保健(病気とケア)	豊後高田市	R2.2.20 R2.12.23-26
谷川 友美	大分県児童クラブ支援員研修会	子どもの生活について	大分県	R2.11.4 R3.2.19
大田 亜紀	大分市小学校英語教育研究会 (公開授業研修会)	小学校外国語科の授業づくり	大分市立 高田小学校	R2.10.23
大田 亜紀	大分市小学校英語教育研究会 (オンライン研修会)	小学校外国語科の授業づくり	ZOOMによるONLINE	R2.10.24
大元 千種	なべしま幼稚園おひさまハウス園内研修	0.1. 2歳児クラスの保育／新任研修(年中児)	佐賀市・なべしま幼 稚園おひさまハウス	R2.5.21、6.12、 6.26、7.17、9.24、 10.22、10.29、12.1
大元 千種	太宰府市ファミリーサポートお助け会員研修会	コミュニケーションのとり方	太宰府市子育て支 援 センター	R2.10.24
大元 千種	令和2年度 教育職員免許状更新講習講師	幼児教育における「主体的・対話的な学び」を 実践事例から考える	佐賀大学	R2.9.13
大元 千種	福岡市令和2年度人権保育研修会講師	豊かな心を育む絵本と子どもの発達	福岡市	R2.9.29
大元 千種	令和2年度子育て支援員養成講座 基本研修講師	保育の原理	豊後高田市	R2.11.13
大元 千種	令和2年度おおいた保育力レベルアップ研修 講師	絵本でつなぐ心のひろば	別府大学短期大学 部(大分県 教育委員会委託)	R3.2.6
雫石 弘文	幼稚園免許状更新講習講師 2日間	幼児教育の最新情報	大分県	R2.8
雫石 弘文	大分県教育センター知的障がい研修)	障がいのある子どもの算数科の指導	大分県教育委員会	R2.9

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
雲石 弘文	特別支援学校授業研究会(日出支援学校)助言	障がいのある子どもの国語科の指導	大分県教育委員会	R2.10
雲石 弘文	特別支援学校授業研究会 (大分支援学校)助言	障がいのある子どもの算数科の指導	大分県教育委員会	R2.10.24
雲石 弘文	福岡県保育士等キャリアアップ研修 (北九州市戸畑区)講師 3日間 計14時間	障がいのある子どもの理解と支援、保護者対応	福岡県	R2.10
雲石 弘文	大分市保育所等職員キャリアアップ研修等 3日間	子どもの発達と保育者の援助(基礎編) 子どもの発達と保育者の援助(応用編)	大分市	R2.11
雲石 弘文	認定こども園研修	特別な支援が必要な子どもや その保護者への対応	大分県	R2.12
雲石 弘文	大分支援学校研修会[教科学習の授業づくり]	障がいのある子どもの教科指導 -主体的・対話的で深い学び-	大分県教育委員会	R3.1
雲石 弘文	大分市保育所等職員研修講師 2日間	障がいのある子の支援(基礎編) 障がいのある子の保護者支援(応用編)	大分県教育委員会	R3.1
雲石 弘文	大分市PTA連合会役員研修会講師	障がいのある子とない子が共に心豊かに 生きるために -私たち大人の役割-	大分市PTA連合会	R3.2
石川 千穂子	令和2年度幼稚園教育課程大分県協議会 第2分科会助言者	小学校教育との接続に向けた教育課程や 指導方法の工夫について	大分県教育委員会	R2.10.13
石川 千穂子	令和2年度幼保連携型認定こども園 新規採用保育教諭研修・園外研究に 係る講師	「保育研究」 ～子どもの姿を捉える視点について～	大分県教育委員会	R2.7.22
石川 千穂子	令和3年度幼保連携型認定こども園 中堅保育教諭資質向上研修・園外研究に 係る講師	「事例研修」～子ども理解と保育者の援助～	大分県教育委員会	R2.11.18

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
食物栄養科	藤岡 竜太	共同研究	共同研究テーマ: 遺伝性神経疾患の分子基盤の解明 遺伝性神経疾患の中で家族性発作性運動誘発性ジスキネジア の新規責任遺伝子の探索を共同研究として行い、責任候補遺伝 子の同定を行った。	九州大学 生体防御医学研究所 ゲノミクス分野	通年

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
料理講習会	毎年の地域貢献活動として、料理専門家や料理研究家による料理講習会を開催している。本年度は感染症予防のため、家族のためにお弁当を作る人の増加や、テイクアウトのお弁当の輪も広がりを見せていることから「ごちそうお弁当塾～毎日楽しくなるお弁当の作り方～」をテーマに、食のアトリエkawanoの台所の河野叔子氏を講師に迎え、大分県内の一般市民を対象に調理実習を企画・運営した。	無		大分県	伊藤 京子
管理栄養士国家試験受験のための支援講座	管理栄養士を目指す卒業生および大分県内栄養士を対象に、国家試験受験のための支援講座を開催した。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、感染拡大時期には、オンライン授業を活用した内容に変更して実施した。	無		大分県	海陸 留美
おいいた栄養 コミュニティ・カレッジ	本科の卒後教育の場として本講座を開催し、卒業生および大分県内で働く栄養士・管理栄養士が、養成施設卒業後も栄養学を中心とした関連領域に関する最新情報や保健医療、栄養教育に関することを定期的に学習することにより、知識及び技術の向上（スキルアップ）に努め社会貢献することを目的に実施した。「たんぱく質の消化・吸収と代謝」について学習した。	無		大分県	海陸 留美
鉄輪スケッチ会・秋	令和2年11月3日、別府市の幼児・児童及び一般の方を対象に別府市鉄輪地区でスケッチ会を開催。参加者は50名ほど集まり、鉄輪地区を散策しながら思い思いの場所でスケッチしてもらった。スケッチ会後は、地区の公民館で公開審査会を行い、著者は審査員として関わった。	無		別府市	伊藤 昭博
大分市 上野ヶ丘中学校	目的：地域貢献の一環として小・中学生や地域住民に向けて一週間に一度「数学教室」を開設し、算数・数学の楽しさを自覚したり、数学的な見方・考え方を広めたりする。 「新型コロナ感染予防」の関係で、中止となった。	無		大分市	短期大学部 初等教育科 三宮 知恭
進路学習 「職業人に聞く」	高校生にとって進路選択はその後の人生を決める重要な課題である。1年生を対象としてジョブカフェ大分別府サテライトと連携をし、高等学校において進路学習が進められている。令和2年度は、15分野についてその分野で活躍している職業人を講師として高校生に講義を行っている。実施校：大分県立別府翔青高等学校	無		別府市	石川 千穂子